



※ペア販売になります。

ジョデリカ・チューニング・ベースは無制振、共振周波数分散、そしてスピーカーユニットとスピーカー・エンクロージャーによって合成された振動を一点に集中して、グラウンドすることを目標に開発された新しい発想のスピーカー・ベースです。

ジョデリカ・チューニング・スタンド(特許取得)のベース部に採用されたワンポイント・メカニカル・グラウンド・コンストラクション方式を採用することで、スピーカー・ベースが受けた不要な振動に対して迷路を作ることなく、スムーズなメカニカル・グラウンディングが可能になりました。

スピーカー・ベースの前方真ん中付近に挿入するコーン(FD05)の位置と、床とスピーカー・ベースの圧力の調整によって、メカニカル・グラウンドの経路に変化が生じます。

コーンの高さ(圧力)と位置(経路)を調整することで、床やカーペットの仕様、さらにスピーカーシステムの構造による様々な不要な振動を的確にグラウンドすることが可能になります。

ジョデリカ・チューニング・ベースはオーバードampingすることなく振動をアースすることで、広く、奥行きのある三次元空間再現性(サウンドステージ)、倍音再現性(ハーモニクス)、ブーミな低音改善、S/Nの向上、音の諧調(グラデーション)、解像度(レゾリューション)が驚くほど改善されます。



JODELICA TUNING BASEに使用されるCONEはE-MAP(電磁界処理: **E**lectro-**M**agnetic field **A**lgorithm **P**rocessing)が施されています。これによってメカニカル・グラウンディングがさらに効率よく行われます。

Specifications

Base height with Cone: 40mm+ (adjustable +3mm)
 Base Base: 500mm × 370mm (W × D)
 Weight: 6.4Kg/each
 Cone: FD01 × 4 (with 4 discs)/each
 Cone: FD05 × 1 (with 1 disc)/each
 Load capacity: 50kg/each

Setup

- ① CONE FD01のネジを取り付ける。
 スタンドベース上部からネジが約2mm頭が出るくらいを目安にします。
- ② すべてのCONE FD01に受け皿を置く。
 ガタをなくすよう他の3箇所CONE FD01の高さを調整する。
- ③ CONE FD01の4箇所の設置が終了後、CONE FD05をまず図のような位置(目安)に挿入し、コーン下部の高さ調整用コーンでCONE FD05がぐらつかない程度にベース下部へ圧着させる。CONE FD05の最適な位置は床の状態によるので一概ではありません。いろいろ試して頂き、最適な位置を探り当てることで驚くほどの音質の向上が期待できます。

